

エントリーシート 見本

応募用紙① 選手情報

ふりがな			性別	男・女			
氏名			生年 月日	西暦 (満 歳)	年	月	日
E-mail	<small>※ 予選結果通知のため必ず記載すること</small>						
勤務先 店舗名			勤務先 所在地	〒			
勤務先 電話			携帯番号				
区分	会員・非会員		支部				

応募部門	①前菜 ②熱菜・魚介 ③熱菜・畜禽 ④デザート ⑤定食				
作品名 中国語	耐雪梅花麗				整理番号
作品名 日本語	豆腐の2種料理、梅花仕立て				決勝番号

注意事項

- ・応募用紙①～⑤に必要事項を正しく記入し、左上をクリップでまとめ提出すること
- ・②～⑤の用紙には氏名・勤務先などを記入しないこと
- ・Emailで送付する場合、レシピと写真は別々に添付し送付すること
- ・パソコンでの入力を推奨します

エントリーシート 見本

応募用紙② 作品名・アピールポイント

応募部門	①前菜 ②熱菜・魚介 ③熱菜・畜禽 ④デザート ⑤定食
作品名 中国語	耐雪梅花麗
作品名 日本語	豆腐の2種料理、梅花仕立て

・アピールポイント

作品 コンセプト	2種の豆腐料理を盛り合わせることで、豆腐の味や四川料理の技法の対比、また生命力あふれる紅白の梅花を表現し、宴席に華を添える美味しく美しい料理に仕上げた
	※ 二種盛りの場合、なぜこの2種なのか、合わせることでどんな効果があるのかなど説明が必要となる
店舗での 提供方法、 食べ方	淡白な味わいの梅花豆腐を先に食べて頂き、次に家常豆腐を食べて頂きたい。
	<ul style="list-style-type: none"> ・空欄にせず、料理のアピールを！ ・料理の狙いを必ず書きましょう

※ アピールポイント欄の書き方は自由です。何を書けば良いかわからない方は作品の狙い、作品を通じて表現したいこと、調理上の工夫、味付けの特徴、ターゲットとする消費者、どういった店舗での展開を想定しているか（テーマパーク、ショッピングセンター、町場、駅等）等、ご自身がアピールしたいことをご記入ください

エントリーシート 見本

応募用紙③ 食材

応募部門	熱菜	整理番号	決勝番号
------	----	------	------

食材記入欄			
食材は料理ごとに まとめて記載 [8名分] ◇材料・数量・原価を必ず明記すること。例・豚肩肉 100 g (150 円)			
【家常豆腐】 木綿豆腐 1 丁 60 円 豚ひき肉 100g 100 円 長ネギ 10 cm 30 円 しょうが 1/2 かけ 30 円 わけぎ 少々 5 円 調味料 A 辛油 5 cc 郡县豆板醤 15 cc 甜麵醤 15 cc 家常豆板醤 大さじ 1/2 調味料 B 毛湯 300 cc 紹興酒 15 cc 醬油 大さじ 8 cc 10 円 砂糖 小さじ 1 5 円 胡椒 少々 1 円 水溶き片栗粉 30 cc 5 円		【梅花豆腐】 絹ごし豆腐 100 g 40 円 鶏ささ身 60 g 40 円 調味料 C 塩 小さじ 1/4 2 円 日本酒 小さじ 1 10 円 白湯 大さじ 2 30 円 片栗粉 大さじ 1/2 3 円 にんじん 20 g 10 円 調味料 D 清湯 200 g 100 円 塩 少量 1 円 胡椒 少量 1 円 紹興酒 少量 1 円	
食材ごとの原価が無いと失格			
材料原価／ 合計		総カロリー数 (記入は自由です) 1 名分／ kcal	

①分量 → 1 g に満たない食材・調味料のみ「少量」と表記し、それ以外はすべて分量を記載すること。

②すべての食材の原価を記載する事。原価一般的な市場価格で計算すること。

記入漏れに注意

エントリーシート 見本

応募用紙④ 調理方法

応募部門	熱菜	整理番号	決勝番号
------	----	------	------

下処理済み食材の調理工程（規定外の物、記載のないものは決勝で持ち込み禁止）

2種盛りの場合、料理ごとに分けて作り方を記載すること。決勝では2品まとめて作成してOKです。

コンクール決勝で行う調理工程

A :【家常豆腐】

- ①豆腐を大き目の一口大に切る。長ネギは1cm角に切る。しょうがは薄切り、わけぎは1cm幅に切る。
- ②油を200℃に熱し、水分を拭き取った豆腐を入れ表面がカリッとするまで揚げておく。
- ③油30ccを鍋でなじませ、豚ひき肉を炒める。Aを加え、更に炒め、長ネギとしょうがを加える。
- ④Bを加え、②の豆腐を入れ、弱火で5~6分煮込み味をなじませる。
- ⑤わけぎを加え、水溶き片栗粉でとろみをつけ、油15ccを回しかけて器に盛り完成。

B :【梅花豆腐】

- ①ささ身をプロセッサーでペースト状にし、Cを加えてしっかりと練り、すり身ペーストを作る。
豆腐は一度裏ごしして塩少々を加え、すり身ペーストと混ぜ合わせる。
- ②にんじんは花びら、きゅうりは葉、しいたけは枝の形に切っておく。
- ③白きくらげは塩少々を加えた毛湯でゆでる。
- ④深みのある小皿にラードを塗り、①のペーストを均等にいれる。②の片面に片栗粉をまぶし、まぶした側を下にして飾り、5~6分蒸す。
- ⑤Bを合わせて温め、水溶き片栗粉でとろみをつけ、鶏油を加えあんをつくる。
- ⑥蒸した④を器に移し、あんを静かにかけ、白きくらげを飾り付け、完成。

- ・各種料理本を参照し、読み手が再現調理できる書き方で記入
- ・他の人に読んでもらい、どの程度伝わっているかをチェック

※ 書き切れない場合は用紙をコピーし、2枚目に記入すること

※ 書き方は写真欄の「レシピについて」を参考すること